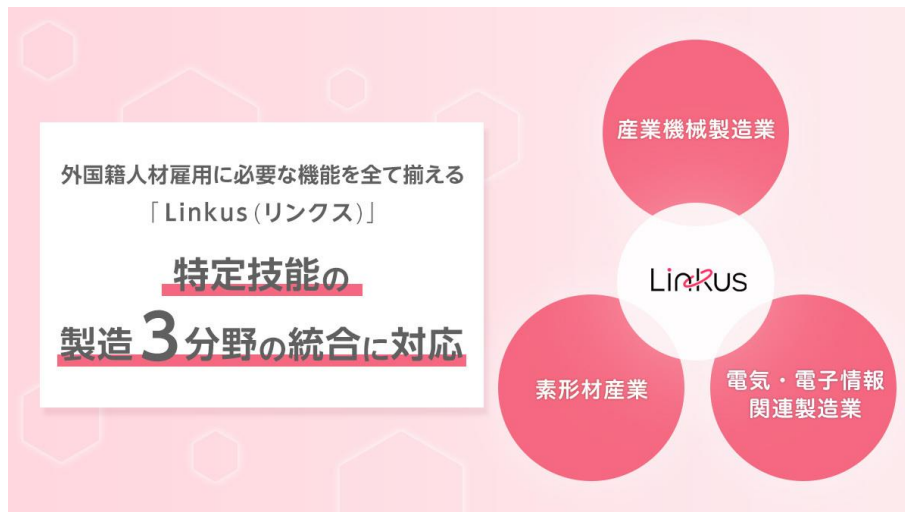


報道関係者各位

2022年6月28日
BEENOS HR Link 株式会社**外国籍人材雇用に必要な機能を全て揃える「Linkus(リンクス)」、
特定技能の製造3分野の統合に対応**

BEENOS 株式会社（東証プライム：3328）の連結子会社で、外国人雇用をテクノロジーで支援する BEENOS HR Link 株式会社（以下「BEENOS HR Link」）が運営する SaaS 型越境 HR プラットフォーム「Linkus(リンクス、<https://linku-s.com/>)」は、特定技能の製造3分野、素形材産業、産業機械製造業、電気・電子情報関連製造業の統合に対応いたしました。

**●特定技能3分野の統合について**

2019年4月に施行された特定技能制度の対象となる職種は14分野でしたが、今年4月26日に素形材産業、産業機械製造業、電気・電子情報関連製造業の製造業3分野が統合され、「素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業分野」という1つの分野に統合されました。

この3分野は、一つの事業所で全て、ないし二つなど、複数の分野を受け入れている事業所も少なくありません。しかし分野が異なることでそれぞれの手続きが必要になるため、受け入れ企業の対応が煩雑化していました。こうした実情を踏まえ、製造3分野の統合が決定しました。

さらにこの3分野のうち、産業機械製造業はコロナ禍の影響による生活の変化から半導体製造装置、産業用ロボットの需要が高まったことにより、特定技能1号外国人の受け入れの人数が当初見込みの5,250人を超過し、今年2月時点で5,400人に達していました。そのため、4月1日時点で在留資格認定証明の一時交付が停止されていましたが、3分野統合により交付停止措置が失効されました。さらに素形材産業、電気・電子情報関連製造業は受け入れ上限人数に余裕があるため、統合により産業機械製造業の受け入れも可能になりました(注1)。

●「Linkus(リンクス)」の3分野統合対応

Linkusは、同一データベースによる一元管理で煩雑な特定技能に関わる書類作成を、「ボタンを押していくだけ」で完結させるSaaS型越境HRプラットフォームです。2020年のサービス開始からこれまでに累計200社以上の企業・団体に導入され、登録している外国籍人材は4,000人を突破しています。

特定技能制度の変更や、導入企業の声に応え、書類生成・情報管理、タスク管理、TODOアラート、関係者間の連絡ツールなど、様々な機能の追加、改修を重ね、導入団体・企業様からは、特定技能の雇用に関わる業務時間が8割近く削減されたというお声もいただいています。

今回の3分野統合にも対応し、「素形材・産業機械・電気電子情報関連製造業」のカテゴリを新設いたしました。これにより、制度の実態に合った形で求職者プロフィールの登録/管理、閲覧、求人票の登録/掲載/管理、閲覧企業の該当分野や業務区分の登録/管理統合した最新の様式で書類生成が可能となり

ます。

BEENOS HR Link は外国人材雇用をテクノロジーの力で包括的に支援しています。今後も制度の変更に柔軟に対応し、制度全体の透明化と健全な運用を図ることで外国籍人材雇用の促進を目指してまいります。

(注1)「製造3分野の統合と今後の対応について」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/gaikokujinzai/pdf/20220426.pdf

■「Linkus」サービス概要

URL: <https://linku-s.com/>

Linkusは、外国籍人材の雇用・管理をすべて一気通貫してサポートするSaaS型越境HRプラットフォームです。今までの煩雑な作業や連絡・情報のやり取りなどを、デジタル化して一元管理が可能。日本で働きたい外国籍人材と受け入れ企業、そして支援団体と送り出し機関の全関係者をテクノロジーで繋ぎ、国境を越えたシームレスな外国籍人材雇用・管理をご提供しております。

書類作成の時間を大幅削減

●在留資格申請書類生成

関係者の情報を自動反映させて、各種書類を作成します。

●添付書類をデータで受け渡し

手続きに必要な書類をLinkus内にアップロード、ダウンロードすることで書類の共有、保管が可能です。

●定期巡回対応機能

スマホやタブレットでチェックするだけで、定期巡回の報告書が完成します。



在留資格申請書類生成機能画面

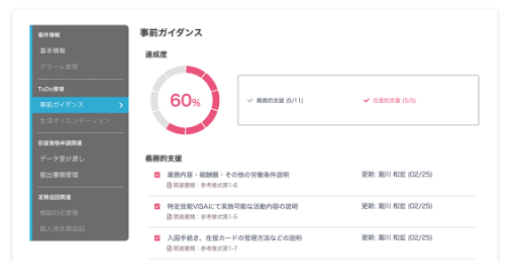
採用管理業務の簡略化

●ステータス管理

面接から就業準備、就業中、帰国準備までの進捗を可視化します。

●支援業務のToDoチェック

事前ガイダンスや生活オリエンテーションの進捗状況が連携相手とリアルタイムに共有できます。



支援業務のToDoチェック

コミュニケーションツールの一元化

●アカウント連携

求職者、関係団体のアカウント同士を連携することで、クラウド上で情報交換、共有が可能になります。

●チャット機能

個別・グループでのやりとりが可能。Linkus内でコミュニケーション含めてすべてが完結します。



チャット機能

【Linkusを導入するメリット】

- 無料でアカウント登録が可能
- 初めての「特定技能」人材の受け入れでも、安心なサポート機能
- プラットフォームでの共有管理することで、煩雑な業務を効率化、スムーズな雇用が可能
- 就労開始後の管理・サポート機能も充実。就労準備についての状況把握も一元化
- コミュニケーションからファイルデータ共有・管理まで、支援業務がLinkusのみで可能

■利用のお問い合わせについて

外国籍人材の活用を検討中の事業者様の、利用に関するお問い合わせ先はこちら

コンタクトフォーム: <https://linku-s.com/#contact>

メールアドレス: info@linku-s.com

●特定技能の情報サイト Linkup Journal

BEENOS HR Linkでは、『訪日外国人のはたらく、くらす、生きていくを支援する』をテーマに、日本で働く外国人や、そ

の支援をする企業／団体向けの、情報発信サイト『Linkup Journal（リンクアップジャーナル）』を運営しております。

<https://linku-s.com/media/>

●BEENOS HR Link

BEENOS HR Link は、SaaS型越境HRプラットフォーム「Linkus（リンクス）」を運営し、特定技能などの手続きを一気通貫でサポートし、アナログ作業を全てデジタル化することで外国人雇用の活性化・透明化を目指しています。2020年7月のサービス開始から着実に成長を続け、2021年8月には、「Linkus」上で、技能実習の「定期巡回・実習日誌管理」対応機能を提供開始しました。この新機能により、技能実習から特定技能まで一気通貫でオンライン管理が可能となりました。また、今年8月より有料職業紹介事業を開始し、日本国内在住の外国人求職者へ、登録支援機関、受け入れ企業との豊富なリレーションを活かした職業紹介も可能となりました。

【BEENOS HR Link 株式会社の概要】

社 名： BEENOS HR Link 株式会社

代 表 者： 代表取締役社長 岡崎 陽介

本 店 所 在 地： 東京都品川区北品川四丁目7番35号

設 立 年 月： 2020年12月

資 本 金： 100百万